

「アートと環境の未来・山口」
YCAM 10周年記念祭

2013年7月12日 プレスリリース

山口情報芸術センター [YCAM] 10周年記念祭
映像コンペティション／作品上映

「FILM by MUSIC (フィルム・バイ・ミュージック)」

2013年7月6日(土) — 12月1日(日) 12:00 - 17:00

FRANK cafe/gallery (山口県山口市道場門前2-4-19) ほか

音楽から始まる映画／映像—

「架空の映画音楽の為の映像コンペティション」受賞作品＋招聘作家による展示上映

山口情報芸術センター [YCAM] では、YCAM10周年記念祭の一環として、まだ存在しない映画のために作曲された「映画音楽」に呼応する映像のコンペティション「架空の映画音楽の為の映像コンペティション」を実施しました。

そして、このたび国内外から寄せられた122作品の応募の中から、10周年記念祭アーティストック・ディレクターを務める坂本龍一をはじめ、映画／映像の制作、評論、プロデュースの第一線で活躍する6名の審査員による厳正な審査を経て、優秀賞5作品ほか計12作品の受賞が決定。これらの受賞作を、YCAMにより招聘された3名の映画監督が、応募者と同様の条件で制作した新作映画3作品とともに山口市内のカフェギャラリー「FRANK (フランク)」で上映します。

映画の基本的な構成要素である映像と音楽との間に新たな関係性を紡ぐ優れた映画／映像作品の数々を、日常的な生活圏内の一角で鑑賞する本上映展示は、10周年記念祭のテーマである〈アート〉〈環境〉〈ライフ〉を「映画」という慣れ親しんだメディアから考えるものです。この機会にぜひご鑑賞ください。

■ 受賞作品 (優秀賞)

- ・吉開葉央「みづくろい」
- ・大柿鈴子「日々」
- ・大力拓哉「2012 Sep 12」
- ・朝倉太郎「ricochet」
- ・ウンベルト・ヂューク、ニック・ディーマー「CACHÉ」

■ 招聘作家

- ・真利子哲也
- ・瀬田なつき
- ・三宅唱



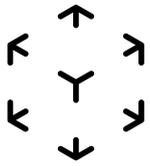
招聘作家・瀬田なつきによる新作「5 windows mountain mouth」
2011年に発表した代表作「5 windows」の後日談。全編オール山口ロケを敢行。

この機会に、取材や記事掲載にご協力いただけますよう、よろしく願い申し上げます。



山口情報芸術センター
Yamaguchi Center for Arts and Media

お問い合わせ 山口情報芸術センター [YCAM] 情報制作課 田中・澤田
TEL:083-901-2222 FAX:083-901-2216 メールアドレス:press@ycam.jp
〒753-0075 山口県山口市中国町7-7 <http://www.ycam.jp>
取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。



映画／映像と音／音楽との関係性についての考察—FILM by MUSIC



楽曲を提供した3名の作曲家／左から青葉市子、上野耕路、三輪眞弘

一般的に映画の制作においては、映像の制作が優先されるため、予め制作された映像に対して後から映画音楽を作曲することになります。しかし一方で、その全く逆のパターンも存在します。たとえば、作曲家アーノルト・シェーンベルクの楽曲「映画の一場面の伴奏音楽 作品34」(1929年)は、「映画音楽を想定して作曲する」という音楽出版社の企画に応じたもので、発表から43年後、映画監督ストロブ=ユイレにより映像が制作され、映画「アーノルト・シェーンベルクの〈映画の一場面のための音楽〉入門」へと昇華しました。「FILM by MUSIC」は、こうした先例を踏まえた上映プログラムで、YCAMにとって初の映像コンペティションです。実施にあたりまず、映画音楽の第一人者として知られる坂本龍一が選んだ3名の音楽家—青葉市子、上野耕路、三輪眞弘—にオリジナル楽曲を委嘱し、その楽曲に映像表現を組み合わせた「音楽から始まる映画／映像」をコンペティション形式で広く募集しました。

そして、国内外から寄せられた122作品の中から、坂本を始めとする6名の審査員の厳正な審査を経て、受賞作品12作品が決定。山口市内のカフェギャラリー「FRANK」にて展示上映します。また、現在注目を集めている3名の若手映画監督—瀬田なつき、真利子哲也、三宅唱—を本企画に招聘し、コンペティションと同じ音楽を使った映画を委嘱し、こちらも同時に展示上映します。

音楽家があるイメージを持って作曲した映画音楽が、どのように解釈され、映像化されていくのか。映像と音楽の関係性について、多様な切り口から思考／鑑賞するプログラムがいよいよ始まります。

■ 青葉市子 (あおば・いちこ)

1990年生まれ。17歳からクラシックギターを弾き始める。10年1月、19歳の時に1stアルバム「剃刀乙女」でデビュー。2ndアルバム「檻髪(おりがみ)」、3rdアルバム「うたびこ」と、これまでに3枚のオリジナル・アルバムを発表している。

■ 上野耕路 (うえの・こうじ)

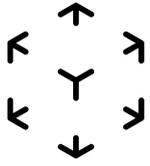
1970年代後半より『8 1/2』『ゲルニカ』などのバンドで活動した後、舞台、映画、CM(『たらこ・たらこ・たらこ』など)で活躍。1989年に『ウンタマ・ギルー』で第44回毎日映画コンクール音楽賞、1995年にNHK音楽映像詩『幻蒼』で第32回ブラハ国際テレビ祭チェコ・クリスタル賞、2009年に犬童一心監督『ゼロの焦点』で日本アカデミー賞優秀音楽賞を受賞。

■ 三輪眞弘 (みわ・まさひろ)

1958年生まれ。情報科学芸術大学院大学教授。ベルリン芸術大学にて伊伊桑に師事し、その後ロベルト・シューマン大学でギュンター・ベッカーに師事。2004年に『オーケストラのための「村松ギヤ・エンジンによるボレロ」』で芥川作曲賞、2007年に「逆シミュレーション音楽」がアルス・エレクトロニカでゴールデン・ニカを受賞するなど、受賞多数。2010年度芸術選奨文部科学大臣賞受賞。

■ 審査員

- ・坂本龍一 (音楽家)
- ・樋口泰人 (boid主宰／映画批評)
- ・岡本美津子 (プロデューサー／東京藝術大学映像研究科アニメーション専攻教授)
- ・辻川幸一郎 (映像作家)
- ・真利子哲也 (映画監督)
- ・阿部一直 (山口情報芸術センター [YCAM] 副館長／チーフキュレーター／アーティストティックディレクター)



「アートと環境の未来・山口」
「YCAM 10周年記念祭」

2013年7月12日 プレスリリース

山口情報芸術センター [YCAM] 10周年記念祭
映像コンペティション/作品上映

122 作品の中から選出された受賞作品

優秀賞



吉開菜央「みつくろい」
2013年/日本/4分33秒
音楽:青葉市子



大柿鈴子「日々」
2013年/日本/3分56秒
音楽:青葉市子



大力拓哉「2012 Sep 12」
2013年/日本/3分40秒
音楽:上野耕路



朝倉太郎「ricochet」
2013年/日本/6分34秒
音楽:青葉市子



ウンベルト・チューク、
ニック・ディーマー「CACHÉ」
2013年/メキシコ・アメリカ/5分
音楽:三輪眞弘

佳作



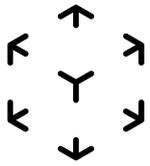
室井孝介「日常」
2013年/日本/2分21秒
音楽:青葉市子



布村喜和「日本」
2013年/日本/3分59秒
音楽:上野耕路

次点

ALIMO「WHITE」(2013年/日本/6分3秒/作曲:三輪眞弘)
木村悟之「Unser Haus (ウンザーハウス)」(2003年/日本/5分/音楽:三輪眞弘)
早坂亮輔「ギターのはなし」(2003年/日本/7分/音楽:青葉市子)
佐藤裕樹「それ自身の為に愛される」(2013年/日本/4分44秒/音楽:青葉市子)
古屋晋司「377」(2013年/日本/5分12秒/音楽:三輪眞弘)



注目を集める若手3人の映画監督による本上映展示のための新作短編映画



■ 瀬田なつき「5windows mountain mouth」

監督：瀬田なつき

音楽：青葉市子／撮影：佐々木靖之／録音：高田伸也

出演：中村ゆりか、青柳いつみ、ゾンビママ

瀬田なつき（せた一）＝1979年大阪生まれ。東京芸術大学大学院映像研究科映画専攻修了。主な監督作に『彼方からの手紙』（2008）、『あとのまつり』（2009）など。2011年、自身初のメジャー映画長編作品『嘘つきみーくんと壊れたまーちゃん』（出演：大政絢、染谷将太）が全国公開。5つの物語で構成された『5windows』や、携帯電話やウェブなどで展開するドラマの演出のほかに、深夜連続ドラマ「ヴァンパイア・ヘヴン」（テレビ東京）の演出を手がけている。

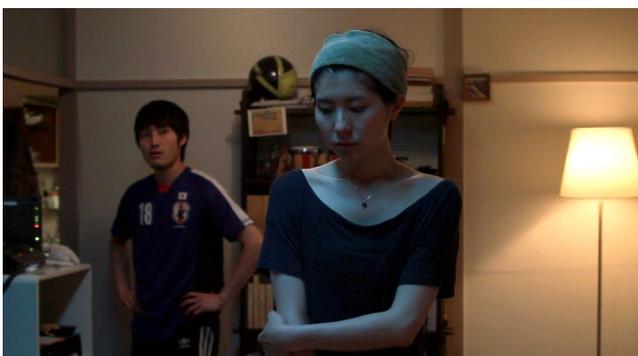


■ 真利子哲也「NINIFUNI+」

構成：真利子哲也

音楽：三輪眞弘／音響：高田伸也

真利子哲也（まりこ・てつや）＝1981年東京生まれ。東京芸術大学大学院映像研究科映画専攻修了。2003年に『ほぞ』で長府映画祭でグランプリ、『極東のマンション』『マリコ三十騎』で2年連続でゆうばり国際ファンタスティック映画祭オフィシアター部門グランプリを受賞。2010年、『イエローキッド』が学生映画としては画期的なロードショー公開となる。2011年『NINIFUNI』が、ロカルノ国際映画祭で、中編映画としては異例の招待作品に選ばれた。新作はオムニバス映画『同じ星の下、それぞれの夜』の一篇『FUN FAIR』。



■ 三宅唱「ブラジル旅行」

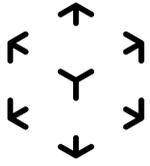
監督：三宅唱

音楽：上野耕路／撮影：四宮秀俊／録音：安光雪江／制作：城内政芳

撮影助手：下川龍一／出演：飯田芳、片方一予

協力：PIGDOM、DECADE、JETON、松井宏、川井崇満、新垣一平、佛木雅彦、神山靖弘、森岡龍

三宅唱（みやけ・しょう）＝1984年札幌生まれ。映画美学学校フィクションコース初等科修了。一橋大学社会学部卒業。2009年短編『スパイの舌』が第5回CO2・オープンコンペ部門最優秀賞を受賞。2010年初長編作として『やくたたず』を製作・監督（第6回CO2助成作品）。最新作『Playback』（2012）が第65回ロカルノ国際映画祭インターナショナル・コンペティション部門正式出品され、また第27回高崎映画祭新進監督グランプリを受賞。東京では10週のロングラン上映を記録し、現在全国ロードショー中。



「アートと環境の未来・山口」
YCAM 10周年記念祭

2013年7月12日 プレスリリース

山口情報芸術センター [YCAM] 10周年記念祭
映像コンペティション／作品上映

瀬田なつきの代表的プロジェクト「5windows」を、山口特別篇として展開！



瀬田なつき「5windows」

今回、受賞作品＋招聘作品上映に関連して、招聘作家の1人瀬田なつきの代表的なプロジェクト「5windows」を、新たな短編を加えた「山口特別篇」として、山口市内の一の坂川周辺地域で展開します。

瀬田なつき「5windows」

この作品は、物語の舞台でもある横浜・黄金町で撮影された5つの短編からなる映画です。

本作の最大の特徴は、その特殊な上映形態にあります。本作では、作品を構成する5つの短編のうち4つを屋外の異なる場所でそれぞれ上映し、最後にそれらが重なり合った1つの物語を映画館で観るというサイトスペシフィックな上映形態を取っており、これにより鑑賞者は映画内部の時間や空間をより強く、身体的に体感することになります。

今回、この作品の「山口特別篇」として、既存の5つの短編に、その後日談を描いた「5windows mountain mouth」を加えた計6つの短編を山口市内の一の坂川周辺の路上や店舗、文化施設で展開します。モニターに映し出されていく横浜の水路の風景や、その周囲で暮らす若者たちの日常。これらが、横浜から遠く離れた一の坂川の情景と重なったとき、その差異や共通点は観るものの内側にどのような感情を喚起するのでしょうか。

時間と場所を超えた新たな物語。映像と実在の世界が織りなす、一の坂川をめぐる小さな旅で、その魅力をぜひご体験ください。

■ 5windows

夏のある日、ある瞬間。黄金町に居合わせたリク、トモオ、ヨシクラ、ユキの4人。

それぞれの目線から語る4つの「あの日、14時50分」。そして5つ目の物語で、いつしか4人は橋の上で小さくすれ違う。交錯するその瞬間、それぞれの過去と未来、幻想、記憶、そしてあったかもしれない現在が複雑に絡み合う。

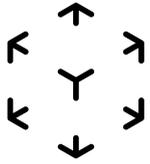
2011年／日本／45分／デジタル

監督：瀬田なつき

音楽：蓮沼執太／撮影：佐々木靖之

出演：中村ゆりか、斉藤陽一郎、長尾寧音、染谷将太

※本作品は5つの短編で構成されています。



招聘作家の貴重な過去の作品を紹介する関連上映も敢行

さらに今回、3名の招聘作家たちのキャリア初期から現在に至る監督作品を一挙に紹介する上映プログラムもYCAM内で実施します。会期中3回に渡っておこなわれる本プログラムは、各作家が自ら選定をおこなっており、これまで上映される機会が少なかった学生時代の作品、オンラインメディアでの作品なども含まれます。

いま高い注目を集める若手映画監督のキャリアを振り返る貴重な上映をこの機会にぜひご鑑賞ください。

※各作品の詳細、上映スケジュールについては、10周年記念祭のウェブサイトをご確認ください。

■ 上映作品

瀬田なつき監督作品

「5windows 劇場版」「あとのまつり」「彼方からの手紙」「学園潜入型恋愛ドラマ ハイスクールドライブ～目が覚めたら高校生だった～」

真利子哲也監督作品

「極東のマンション」「マリコ三十騎」「車のない生活」「アブコヤワ」「NINIFUNI」「FUN FAIR」

三宅唱監督作品

「1999年」「やくたたず」「Play Back」

開催概要

「FILM by MUSIC (フィルム・バイ・ミュージック)」

2013年7月6日(土)～12月1日(日)

<http://10th.ycam.jp/filmmusic/>

1) 受賞作品+招聘作品上映

12:00-17:00 入場無料

会場：FRANK cafe/gallery (山口県山口市道場門前2-4-19)

※会期中無休

2) 関連展示「5windows」山口特別篇

12:00-17:00 入場無料

会場：一の坂川周辺地域 ※下記の6ヶ所で上映します。

[A] クリエイティブ・スペース赤れんが2階ロビー (山口市中原5-12)

※月曜休映、およびイベント開催時にご覧いただけない場合があります

[B] 柳橋

[C] サンボヤ (山口市後河原163) ※月曜休映

[D] fem (山口市後河原110) ※水曜休映

[E] 琴水橋付近

[F] 山口ふるさと伝承センター酒樽茶室 ※8月14日～16日休映

3) 関連上映

7月6日(土)～7日(日)、8月2日(金)～4日(日)、11月1日(金)～3日(日)

入場料：一般1300円 / any・25歳以下・特別割引800円

会場：山口情報芸術センター [YCAM] スタジオC

主催：山口市、公益財団法人山口市文化振興財団

後援：山口市教育委員会

平成25年度文化庁地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ

技術協力：YCAM InterLab

企画制作：山口情報芸術センター[YCAM]